

グループ討議での主な意見

<【き】チーム>

タイトル	参加者の発言
今気になっていること	
観光資源が活かされていない	<ul style="list-style-type: none"> • とても大きな観光資源があるがあまり活かされていない。他の自治体に埋没した街となっている。 • 清洲城はみなさんにとって誇り。新川町も清須市になって嬉しい
環境の悪化に不安	<ul style="list-style-type: none"> • 清洲地区に火葬場ができるらしいが大丈夫なの？反対派も多いらしい、給食センターの横という部分で。お母さんたちは心配では？
保育園の統合が心配	<ul style="list-style-type: none"> • 耐震性からいっても一場保育園はどうなるの？みんな花水木保育園に統合されるのではないかと心配している。
給食の内容が気になる	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもの給食の内容。家では気をつけていても学校は親の手が届かないから。TPP加入後の食材の仕入れ先とか添加物が心配。できれば地産地消が良い。 • 給食センターが新しくなって給食が美味しくなくなった。
子どもの遊び場が少ない	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもの遊び場が少ない。用地確保は難しいのではないか。新しい場所で作るのではなく、ネットで囲むことでボール遊びが可能にもなる。 • 河川敷のサッカー場は水はけが悪く雨でなくてもぬかるんでいて練習中止となることがある（北名古屋に比べると遅れている）。 • サッカー教室を学校の校庭でやっているが、学校行事でできない時がある。 • 庄内川の多目的グラウンドは野球向けに作られているので、無理やりサッカーでも使っているけど、ほとんどが野球。
防災意識が低い	<ul style="list-style-type: none"> • 防災意識。若い人はハザードマップとかもいまいちわかっていないし、危機感がいまいちない。市の旗振りで避難訓練とかしてほしい。 • 個人情報の目隠しをしますが・・・被災した時は横のつながりが大切。どんな家にどんな方が居るか等。そんなことを話し合える場がほしい。若い夫婦などにも避難場所の情報が届くようにしてほしい。
年齢別の人口構成	<ul style="list-style-type: none"> • 福祉施策全体が高齢化に向かっている、もう一度見直してみてシフトチェンジしてもいいのでは？ • 学生を含め20代、30代が40代、50代に比べて少ない。清須市を出て結婚や仕事をする人が多い。 • 清須市で育った20代、30代は出て行ってしまいが、結婚した人は市外から戻ってくることが多い市だと資料から読み取った（大学や働き口を見つけるために出て行かざるを得ない？） • 清須市は高齢化にはなりにくいと聞いている。数値としては良い（高齢化率22.3%）。
成り行き10年後	
企業と若者がいない	<ul style="list-style-type: none"> • 企業の撤退。

	<ul style="list-style-type: none"> • 若者の流出。
高齢者が買い物難民に	<ul style="list-style-type: none"> • 美濃路街道沿いのゴーストタウン化。空き家増、買い物難民の増大（跡取りがない）。 • 高齢者にとっては、運転ができなくなった時にどこに買い物にいけばいいのか不安。
魅力のないまち	<ul style="list-style-type: none"> • 他自治体に埋没した魅力のないまちになってしまう（外から清須市に来た人はそう感じていると思う）。
理想の10年後	
城をまちの看板とした観光・環境都市に	<ul style="list-style-type: none"> • 城の周りで買い物ができ、お土産が買えるといい。朝市ももっと盛り上がるといい（甚目寺観音てづくり朝市はおしゃれ。参考にしてほしい）。 • 城はこのまちの看板であり、魅力。市の名前になったのも城が由来なんだから。 • 城と信長で観光地として栄えてほしい。出身地を清須と語った時に“信長の所？”と言われるくらいになってほしい。休日に訪れられる地になってほしい。 • 城と信長ということで活動しているグループはあるのか？観光協会に甲冑工房というのがある。人がいないのが課題だが武将隊がある。近隣の人が少なく遠方から参加されている方が多い。 • 城の周りを整備してほしい。企業の看板から城が見えるというのはいまいち。新幹線から清洲城は見えるというがそんなのはシャレにもならない。 • JR清洲駅が稲沢市にあるので難しいが、降りたい駅を作りたい。道も魅力のあるものにインフラを整えたい。 • 観光都市として、パリやモナコは魅力的だがあんな都会は嫌だ。自然も多く、使い捨てでなく残るものをつくる。 • 新川、五条川の浄化、川をきれいに。河川敷の掃除はするが水の浄化が大事。これらも重要な歴史遺産になる。看板になる。 • 「水と歴史に織りなされた・・・」というキャッチコピーにふさわしい環境にしてほしい（庄内川はきれい、鮎もいる）。 • 新川はコンクリートで見た目もいまいち。できれば土手がいい。 • 朱塗りの橋（清洲城前の大手橋）の下の部分をもっときれいしてほしい。 • 水辺の遊歩道の憩いの場所作り（一服する所がない）。 • 人が来過ぎず、適度に。
便利で自然がある住みやすいまち	<ul style="list-style-type: none"> • 安心安全な生活が第一のまち。 • 東京に10年住んでいて転入してみて、春日しか知りませんが、すごく環境が良くて住みやすい。 • 適度な田舎具合が子育てするにはすごくいい、かといって名古屋も近く高速も乗り口が近くて便利（都会っぽくなくても嫌だ）。

	<ul style="list-style-type: none"> ・放置された田舎状態ではなく、整備された自然がある状態がいい。 ・市内ですべてまかなえる。例えば買い物、遊び、テーマパークなど。 (自己完結型・内部保留型は理想) ・社宅誘致がされている。
健康を大事にするまち	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の添加物、化学調味料を減らす食材が整っていると理想。 ・運動できる場所を増やしてほしい。サッカー場、バスケットコート等。 ・庄内緑地のような運動公園があるといい。
魅力ある清須	<ul style="list-style-type: none"> ・「輝きある清須」「魅力ある清須」「誇りある清須」であってほしい(具体的ではないが) ・京都のようなわびさびのカラーを出した駅と城のまちづくり ・学力とかでなく倫理的な部分で人間教育を基盤とする ・市主催の婚活がされている。(結婚した人はUターンだけでなく、転入も多いという実績がある)
<p>【私たちが一番大切にしたいこと】 今ある水と歴史というものを踏襲しながら、圧倒的な都市化をすることなく、安心・安全を土台に、水辺を整え、自然を保ち、観光と産業・環境が発展して欲しい。この種まきのための今後 10 年にしたい。</p>	

<【よ】チーム>

タイトル	参加者の発言
今気になっていること	
ハードの整備が進んでいない	<ul style="list-style-type: none"> ・東海豪雨後、防災は進展しているのか。 ・道路、歩道等のハード系の整備が進んでいない。
合併で拠り所となる建物が散在し、地域の繋がりも薄れた	<ul style="list-style-type: none"> ・市の中心部はどこか。4町合併した経緯があるので、市庁舎がばらばらになっている。離れている人が不便になった。 ・字(あざ)同士の繋がりが少なくなってきているように思う。 ・地域の繋がりが減ってきているので、独居老人等に気がつかない。 ・今の清須市は、変わろうとしているように思える。今の清須市は、「古い」と「新しい」が混合している。 ・どうなっていくか不安と期待がある。
生活する中で、少子高齢化と人口減少を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化が進み、独居老人が増加している。 ・高齢者が多くなり、まちの活気に欠ける。 ・子どもが外で遊ぶ場所、機会が少なくなってきた。みんなゲームをしている。 ・少子化が一層進み、将来増加する見込みがない。 ・空き地、空き家が増加している。
働き場所や商店がなくなり、まちが寂れつつある	<ul style="list-style-type: none"> ・働き場所(二次産業)が減少してきている。個人商店も廃業するところが多くなった。工場の周りも減ってきている。 ・とくに、本通り(美濃路)周辺、須ヶ口駅周辺は寂れてきた。お祭りの時には集まってくるが、大きな駅なのでさみしい。 ・本通り周辺は、朝は渋滞して子ども達の通学時は狭くなり危険。
成り行き 10 年後	
ハードの整備が進まず、災害や事故で命の危険を感じるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・五条川の改修が滞り、今年の夏の関東の鬼怒川堤防決壊のようなことが起きる。改修が中途半端になっている。愛知県の事業のため、改修の促進をしっかりと要望し必要がある。 ・名鉄名古屋本線の新清洲駅付近で鉄道の高架化が計画されている。交通渋滞、踏切事故、人身事故が発生している。まだ進んでいるように見えないので、促進するよう要望してほしい。
少子高齢化が進み、生きる活力に欠けるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ばかりになり、活力に欠ける。 ・少子化が一層進み、将来の発展が見込めない。 ・元気な人よりも、医療、薬のお世話になる人が増加する。 ・更に高齢者が増加し、生きがいを見失う。生きがいが見つからない。引きこもりになる。 ・まわりにコミュニケーションが取れる場がない、近所づきあいも減少している。
地域の繋がりが減り、生活がしにくくなるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・各自自治会と市の連携がとれていない。なかなか進まない。市の意向が変わらないまま、作業だけ依頼されてやっている状況にある。市が情

	<p>報発信をして、市民に興味を持ってもらう工夫が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域での行事、祭りが少なくなる。 • 地元での買い物が少なくなっている。 • 高齢者が増えた時に、集う場所が少なくなりそう。
理想の10年後	
お年寄りから子どもまで、みんなが元気で自慢できるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 高齢者、働き盛りの人、子どもたちの一緒に暮らせるまち。 • 子ども、弱者支援のできるまち。 • 子どもが自慢できるまち。 • 子どもが外に出て行くのではなく、ずっと住みたいと思うまち。 • 年齢に関係なく、お年寄りから子どもまで楽しめる行事、機会があるとよいと思う。
高齢者が元気に暮らし、社会に貢献できるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 高齢者が元気で暮らせるまち。ご近所づきあいのあるまち。 • 高齢者が10年若返り、元気になればいい。悲観的にとらえたり、愚痴を言うのではなく、若者に負けないように頑張っていこう。プラスにとらえよう。 • 清須は便利だから、名古屋に働きに行く。屋間に留守になりがちである。そこで、子どもを見守るのがお年寄りになるような施策を期待したい。 • 高齢者によるウォーキングを重ね、町内のパトロールを行うことにより、防犯、放火を未然に防ぐとともに、健康を向上させる。今、実際にやっていることもある。
私たち市民が、変わっていくまち	<ul style="list-style-type: none"> • 高齢者をマイナスではなく、プラスに考える。 • 私が若返る、高齢者が若者に負けず、元気であればいい。 • 現在、清須市は変わろうとしている。10年後、そのままいけば、新しい清須市になっているかも。長いようで短いので変わらないかな？ 私たちが変わっていかねば。
空き地、空き家の有効活用で、心のゆとりを生み出すまち	<ul style="list-style-type: none"> • 庭をはさんで働き盛りの人、お年寄り、独身の人などが家をつくる。真ん中の庭では、作物を作ったり、井戸端会議ができるなど、プランニングができるといい。 • 狭いところにお金を使って家を建てるのではなく、お互い少しゆとりを持って暮らせるようにしたい。 • そのために、空き地、空き家の有効活用する。亡くなれば、その土地は国に没収されることがある。生きている内に有効活用出来るようにできるといい。 • 黒い防草シートをかぶせた耕作放棄地が目立ちみっともない。そういう土地は、市が安く借り上げて、有料の市民農園にしてはどうか。 • 高齢者がランドゴルフやゲートボールを楽しむのはいいが、その時間の半分でも、備中鍬を持って野菜を作ってもらえば、生産に従事できるし、まちを眺めても黒いシートや雑草ではなく、季節の野菜が育っていくのが目に見えるので良い。

居住者が来訪者をもてなせる場所のあるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 遠くの友人、親戚等が来た時、清須市で一日楽しめる施設がほしい。今は、名古屋市や犬山市に遊びに行く。 • ここで、遊べる、お金を使う場所がほしい。お金が市内で循環するといい。 • 楽しく遊べるところがあるまちに。
人のためのハードの整備が進むまち	<ul style="list-style-type: none"> • 若い人が車を猛スピードで走らせ、車が主役のまちかと思うことがある。ただ舗装すればいいのではなく、もっとのびのびと子どもやお年寄りが自由に行き来できる道づくりがされるといい。 • 歩きやすい、事故が少ない道づくり。 • 五条川の改修が進み、洪水による危険性が少なくなり、安心して暮らせる。 • 名鉄本線の高架が完成し、踏切事故、渋滞、人身事故がなくなる。
【私たちが一番大切にしたいこと】	
年代関係なく、地域コミュニケーションが大事	<ul style="list-style-type: none"> • 高齢化が進むことは間違いない。 • 今、住んでいるところで、一日でも長く、元気に暮らせるように、近所でコミュニケーションがとれることが大事。今これをやっているが、なかなかできない。 • 防災訓練一つでも、参加者が決まってきた。「関係ないからいいよ」と言われるが、必ず関係する。 • 認識の違いがある。十年前に越してきたが、参加していなかった。自治会の役員という役回りになってはじめて分かった。 • 助七には家が建ってきて、若い新しい方が入ってきている。しかし、行事にはあまり参加しない。 • せっかく人口が少ないまちなので、年齢層に関係なく、いろいろな行事でコミュニケーションがとれる場や機会が増えるといい。 • 例えば、マラソンブームだが、清須市内のいろいろな所をまわったり、年輩の方には交通整理で参加してもらったり、小さい子どもには参加させたり、活気のある行事がほしい。
清須が好きという気持ち ～自慢できるところは、「信長、秀吉に代表される歴史」「堤防からみる名古屋の街並み」「川をはじめとする自然」などなど～	<ul style="list-style-type: none"> • 自然がありつつ、便利である。 • 清須の独自のものができるといい。 • 清須市は、一般的には、信長。 • 娘が友達を連れてくる。堤防沿いから見る名古屋市内の街並みは素晴らしい。「みずとびあ」からみる風景。夜、花火をしったりしている。 • 名古屋市と違うところは、川。庄内川、新川、五条川、その自然を大切にすることが必要。家やお店ばかりではなく、自然と調和することは大事。 • 清須市っていいよね！ 清須市が好きだな という気持ちがあれば、前向きな提案がでてくる。清須市はだめ、と言いがちだが、歴史なども本当はいっぱいある。 • いつも清洲城ばかりだが、自然などいいところがいっぱいある。自慢

	<p>ができるまちだといい。それが言えたらいい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高齢化が進むだろうが、清須はいいまちだと言うことができるとよい。
清須は、名古屋に近くて便利なため、若い人が移り住むところ	<ul style="list-style-type: none"> • 利便性という観点からは、名古屋駅まで1駅なので便利。 • 新しく入ってこられた若い方は行事にはあまり参加しない。 • アンケートで、個々に選んだ理由を聞いてみたい。 • 名古屋が近いということが大きい。 • 便利で生活しやすいため、子ども達が戻ってくる。 • 嫁に行っても、清須が便利なため戻ってくる。 • 名古屋市内よりも名古屋駅に近い。名古屋市内よりも土地は安い。 • 自転車通勤できるからという理由で選択された方もいる。
しかし、便利すぎるため、お客が名古屋に行ってしまう、飲食点や娯楽施設が衰退する。地元のお店は、地元のお客が利用して育てよう！	<ul style="list-style-type: none"> • 便利すぎて、遊びに行くときは名古屋に行く。名古屋の飲食店は、リアができれば更に充実する。地元のお店はお客が少ないため、高くてまずくなる。悪循環になる。お店にお客が来ないので寂れていく。 • 寝泊まりするだけではつまらない。 • 名古屋のベットタウンと言っているうちに、土日などに食事ができるところがどんどん減っている。 • 働きに出る人はいいが、ここで生活している人は、ここで楽しくなければいけない。 • 外から親戚や友人がきて食事や遊びに連れていくときに、名古屋等外へ出て行く。 • 清須市内で半日過ごせるといい。 • 土・日に遊べるところがほしい。地元にお金を落とし、お店の経営が成り立つ好循環にしたい。 • 高齢者は人が来ると、スーパーで寿司を買ってくる。 • 近くにうどん屋で安くて美味しいお店がある。そういう店ができるといい。お客が閑散としていても、お店の人は頑張って接客している。散歩していて、この店いいなと思っても、休みだったりする。お客が来ないとしまっている日が多くなる。お客がその店を育てる。 • おじいちゃん、おばあちゃんはお金を持っているから、地元と一緒にどこかに行くよと言えば、家族はついていくのではないか。 • 本通りが寂れてきている。道路が狭かったり、お店の二代目が育っていない。道を広くするのは私達ではできない。10年でできるとは思わないが、活気づけたい。 • 車でいくと飲めない。
耕作放棄地を市民農園に意志ある高齢者を市民農園の指導者に	<ul style="list-style-type: none"> • 耕作放棄地で草が生えないように黒いシートをかぶせている人がいるので、そこを市民農園にしたい。 • 指導者を養成したり、備中鍬などの機具を貸し出したりする。 • 指導者はだいたい高齢者であり、生きがいのなる。 • サラリーマンの人が3坪、5坪の土地に市民農園をやりたいというときに、種のまき方を教える。教えてもらうことによってやりやすくなる

	<p>し、市民農園をやる人にとっても生き甲斐になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高齢者にとっても、素人だからダメだと投げ出すのではなく、手を取るように教えることによって、みんなが楽しい、健康を保てるようなまちができるといい。 • 三河方面、岐阜県、兵庫県などでは、市民農園で指導者のいるところもある。上手にやれば、まず野菜が作れるようになる。そして、畑の所有者が黒いシートをかぶせなくなる。予算をかけなくてもできる。 • 小さい子供たちにも伝える。 • みんなが納得できるやり方で進める。
--	--

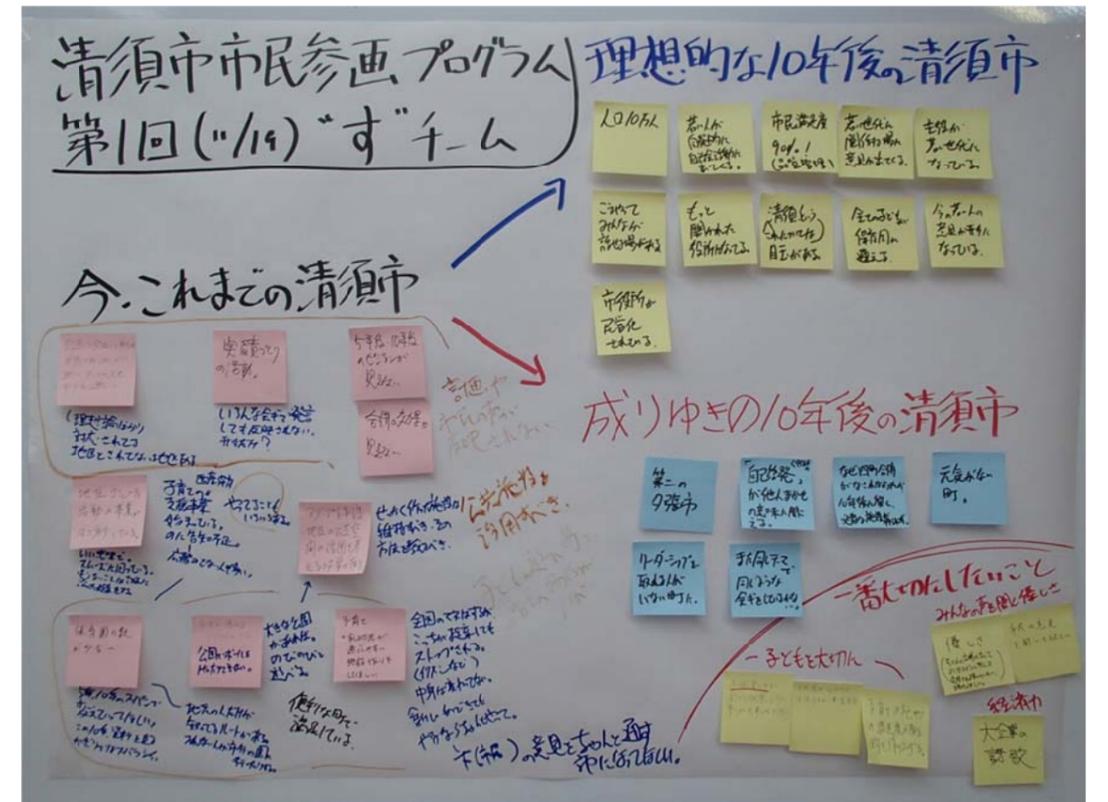
<【す】チーム>

タイトル	参加者の発言
今気になっていること	
政策や計画に、市民の声が反映されない	<ul style="list-style-type: none"> • 企画に参加してきたが実践のあしあとがない。災害時の要援護者のリストもメンテナンスされていない。理想論ばかり。対応されている地区とされていない地区がある。 • 参加の実績づくりの活動になっている。いろいろな会議で発言しても反映されない。形だけ。 • (清須市は) 全国のマネはするがこっち(市民)が提案してもストップされる(イクメンなど)。新しいものができても中身は変わっていない。やるならちゃんとやって。下(市民)の意見をちゃんと通す市になってほしい。
市政にマネジメントの考え方が取り入れられていない	<ul style="list-style-type: none"> • 5年後、10年後のビジョンが見えない。 • 合併後の効果が見えない。 • 地区コミュニティ活動の事業がマンネリ化している。これは、良い意味で、成熟しているともいえる。スムーズに回っている。足りないことは、自治会役員等が計画に沿った提案をすること。 • アダプト制度。地区の公共空間の活用を考える必要がある。せっかく作った施設は維持すべき。その方法を考えるべき。
子どもの遊び場、子育ての場所が少ない。子育て支援事業も知られていない	<ul style="list-style-type: none"> • 保育園の数が少ない。5年、10年のスパンで変えていってほしい。この10年は資料を見る限りでは素晴らしい。 • 地元の人だけが知っている保育園に入れるルートがある。入れない人は市外の園に行ったりする。 • 子どもが遊べるグラウンドが少ない。公園でボールを蹴ったりできない。大きな公園があればのびのびと遊べる。 • 子育て。乳幼児が過ごしやすい施設づくりをしてほしい。 • 子育ての支援事業が始まっているのに告知不足(市がやっていることもいろいろある)。
成り行き10年後	
このままではダメになる	<ul style="list-style-type: none"> • 第二の夕張市 • 行政の「自己啓発」は他人任せの意味に聞こえる。 • なぜ四町同時に合併がなされなかったか。10年後に響く。必要な施設が作られず。 • 元気がないまち。 • リーダーシップを取れる人がいないまちに。 • また同じテーマで同じような会議をしているかな…。
理想の10年後	
清須の目玉がある	<ul style="list-style-type: none"> • 「これについては清須」という清須の目玉がある。
子どもが大切に育まれている	<ul style="list-style-type: none"> • 人口10万人。子どもが増えるといい。 • 保育園を作っても、これから人口が減る可能性があるため、保育園の

	<p>数が増えればいいわけではない。全ての子どもが保育園に通える状態が望ましい。数ではなく、中身が大事。</p>
若い人達の社会参画が進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> • 若い人が自発的に自治会活動に出て活性化する。現在は、くじなので、リーダーシップもなく、地域がばらばらでまとまらない。 • 子育て世代の方に、ボランティアの役員をやっていただくには、行政の政策として打ち出し、呼びかける。旧態依然とする行事をこなすことが役目であるならば、働かなくてはいけない世代の人達は参加しない。保育園、幼稚園、児童館をつくるために参加してください、といわれれば、出てくるだろう。若い世代に関係することを、意見を述べたことを反映すると言えば良いのではないか。 • 主役が若い世代になっている。 • 今の若い人の意見が形になっている。
市民参加とマネジメントが進み開かれた役所になっている	<ul style="list-style-type: none"> • 市民満足度90%! 品質管理の考え方。マネジメント発想で。 • もっと開かれた役所になっている。 • こうやってみんなが話せる場がある。 • 市役所が民営化。
<p>【私たちが一番大切にしたいこと】</p> <p>子どもを大切に</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子どもの育みに関して改善していくことが大事だと思う。 • 子ども達のがのびのびと生活できる清須市。 • 子育ての施設の満足度のある物を作り上げる。 <p>みんなの声を聞く優しさ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 優しさ(その人の立場に立って、よくなるように考える気持ちをもってほしい、もってほしい) • 市民の意見を聞いてほしい。 <p>経済力</p> <ul style="list-style-type: none"> • 大企業の誘致。雇用が増える、子どもも増えるなど、20年、30年という長期の波及効果を期待している。 	



【き】チームの模造紙



【す】チームの模造紙



【よ】チームの模造紙

＜意見交換＞

- このような市民参画会議が開催されたことは素晴らしいことである。ここで出た意見を、行政に率直に受け止めてもらえるといい。
- 清須市に生まれて70年。職場も市内だった。退職した仲間と飲み会をしている。刈谷、大垣、可児から来るので、名古屋の方が便利だと思うが、「清須の風がいいんだよ」ということで、ずっと続けている。清須がいいまちだと言えるように、私自身も頑張っていきたい。
- 今日は、2次会を用意していないの？（笑）
- 「清須っていいまちだよ」でも、他の行政に埋没している。魅力がちょっと足りない。適度に田舎っぽさを残しているところが良い。素晴らしすぎるまち、とかないところが、ちょうどいい。水と歴史が本市のキャッチコピー。若者もいいまちだといっているのではないか。ぜひ、今日出た意見を実現し、いいまちになってほしい。
- 皆さんに教えていただきたい。清須市の誇りとは？
歴史、伝統、文化、城、信長、
交通網の充実、利便性の良さ、
先祖代々から住み続けているところ、住みやすさ、これと言っていいところないが住みよいところ
人のやさしさ、のどかさ、
まだ誇りを見つけていないのでこれから見つけたい。
- 皆さんが言われた誇りを更に伸ばしていけば、とても素晴らしいまちになると思う。



意見交換の様子



終わりの挨拶

1. 本日の議論を通じて改めて感じたこと、言い残したこと等がございましたらお書きください。
 - 沢山の清須市への熱い思いがある方が居られることに感心した。良くなることでしょ。
 - 純粋に「清須市っていいとこだなー」と議論をしている最中で感じました。また、よりよくなるために市民の意見を述べる本会議の企画を今後も続けていただきたいと思います。
 - やはり多くの方が考えている事は同じ様なことを考えているのだと感じた。安心、安全な街を土台に歴史が誇りとなる街をつくりたい気持ちはみな同じなのだと感じた。
 - 清須市が良いまちであるとみんなが感じていると思いました。
 - 皆さんの意見を聞いて良かったです。清須をよりよいまちになるように話し合いができると良いなと思いました。
 - 参画会議に参加しようと集まった方々の意志が十二分に感じられた。清須市を良くするためというより、これからも住み続けたいまちであるように。
 - 清須市はいいまち。但し、魅力に乏しい。実感しました。
 - 皆さん活発なご意見が出て有意義だった。
 - 日頃生活の中で考えもしなかった自分の住んでいる所について改めて思うことができました。次回も楽しみにしております。
 - 皆さん、清須市の将来の事を考えられている。私たちの年齢層でできる事をもっと考えたいと思った。
 - 自分も含め各世代の意見が聞いて大変勉強になりました。
 - 席分けは良いアイデアですネ。「キ」「ヨ」「ス」。
 - 若い人の意見を聞く事の大事さを知りました。
 - 今日集まった方は本当に清須市をもっともっと良くしたいと考えていて、今日話し合ったことが実現すれば素晴らしい町になると思いました。
 - 幅広い年代の方々「市」について語ることはとても貴重な時間でした！本当に役所がこの貴重な時間で出た内容を一つ一つ重く受け止めて、良い市になるように努力して下さい。もちろん一般市民も協力します！
 - 評価が多く反省している。日常聞いて頂ける術がない。
2. 本日の満足度を100点満点で表現すると何点ですか。その理由や改善点もお書きください。
 - (1) ご自分（個人）に対して
 - 30点 違う意見を聞いた事。それを参考にすべきこと。
 - 30点 思いをきちんと伝えられたかどうか…
 - 30点 なし
 - 50点 みなさんに見とれてしまいました。
 - 50点 今後の改善点がまださだまっていない。
 - 50点 イマイチ…
 - 50点 性格かも、表現が極端すぎた？
 - 60点 事前の準備不足。

- ・ 70点 準備不足
- ・ 70点 年配の方々もいらっしゃって、ニーズのずれが多少ありまして、素が出し切れてなかったと反省します。
- ・ 80点 清須市について、あまり知らないなあと感じた。
- ・ 80点 それなりに意見等を話してきたから。
- ・ 80点 抽象的なはなしもあったので具体的にになると良い。
- ・ 85点 話したい事を話せ、聞きたいことを聞けた。
- ・ 90点 なし

(2) グループ・全体に対して

- ・ 60点 となり町のコミュニティ、役員を知れた事。
- ・ 60点 なし
- ・ 70点 初めて会った人たちとは思えない、自由な発言が出ていた。
- ・ 80点 なし
- ・ 80点 平等に活発な意見が出て良かった。
- ・ 85点 協調精神を持ち、より多くの意見を出せた。
- ・ 85点 なし
- ・ 90点 なし(2名)
- ・ 100点 素直な意見を鋭くはき出していたと感じた。
- ・ 100点 若い人の意見も親身に耳を傾けていただき、上手。私がいいづらかった意見も出してもらったので、充実していました。
- ・ 100点 いろいろな意見があった。
- ・ 100点 それぞれ皆さんがはっきりとした意見を持っていたなあ。
- ・ 100点 とても勉強になりました。
- ・ 100点 それぞれの意見が核心につくものだった。
- ・ 100点 市に対しての熱い思いが伝わってきました。
- ・ 100点 なし

(3) ファシリテーター・事務局に対して

- ・ 60点 グループにもっと溶け込むべき。事務局もややもすると上から目線では？
- ・ 80点 もう少しきいても良いと思います。
- ・ 80点 なし(5名)
- ・ 85点 多くをフォローしていただき、感謝しております。
- ・ 100点 上品にワークショップが行われて…プロの方かと思いましたが、プロでした。
- ・ 100点 「リラックス・楽しく」と予め言っていただけたので、緊張しすぎることなく、議論できました。
- ・ 100点 やりやすかった。
- ・ 100点 気楽に話せるようにしてくれた。
- ・ 100点 話を聞き出してきてスムーズに進む事ができました。
- ・ 100点 スムーズに進行していただきました。

- ・ 100点 なし(2名)

3. その他、ご意見、ご感想等ご自由にお書きください。

- ・ 後2回、その後の様子も知りたいと思いました。
- ・ 市民参画会議の意見が少しでも反映して完成できたらうれしいです。
- ・ 今日の意見を参考に今後にかしていきたい。
- ・ 他の自治体の活動で参考になることが有れば提案、資料をいただきたい。
- ・ 次の会議を楽しみにしています。
- ・ 本当にこの発言が計画されるか見届けます。
- ・ 会議に出る前はなにを話したらと思いましたが、話をしただしたらとても楽しく話をする事ができました。
- ・ 一次計画書が頂きたい。
- ・ この意見を有効に活用していただきたい。第一次の経過報告があるべき。

市民参画会議参加者

1	堀田 俊雅	10	渡辺 美里
2	小島 竹雄	11	岡山 和弘
3	横井 秀則	12	串 尚樹
4	福井 直樹	13	山田 美幸
5	花井 富士郎	14	山田 美紀子
6	安藤 秀夫	15	法月 由紀子
7	水谷 義和	16	園田 幸子
8	入山 八三郎	17	鳥谷 裕輔
9	濱田 法子		